

【NEWS RELEASE】

2026年4月27日

各 位

株式会社三井住友銀行

国内 LBO 債権を投資対象とするプライベート・デット・ファンドの運営を目的とした
ニューバーガー・バーマン株式会社との合弁会社設立について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕、以下、「三井住友銀行」）は、グローバルにビジネスを展開する独立系資産運用会社ニューバーガー・バーマンの日本法人であるニューバーガー・バーマン株式会社（代表取締役社長：大平 亮、以下、「ニューバーガー・バーマン」）と、国内 LBO 債権を投資対象とするプライベート・デット・ファンド（以下、「本 JV ファンド」）を運営する目的で、新会社である日本プライベートデット株式会社設立に関する合弁契約を締結しました。国内金融機関と独立系資産運用会社がプライベート・デット領域でパートナーシップを組む、本邦初の取組となります。

日本のレバレッジド・バイアウト（以下、「LBO」）市場は近年、事業承継問題を抱える企業の増加、東証市場改革やアクティビズム増加等による非公開化ニーズ、大企業における組織再編（カーブアウト）の活発化により、案件数の増加ならびに案件規模の大型化等、顕著な拡大を続けており、今後更なる成長が見込まれます。

今後も持続可能な市場を形成する上では、レンダー・投資家網の多様化および多層化を通じて、資金供給力を強化する必要があります。その中で、三井住友銀行のバランスシートを活用した従来の商業銀行ビジネスモデルに加えて、国内 LBO シニアローン为主要投資対象とする本 JV ファンドの組成・運営を通じて、投資家層拡大によるマーケットの安定性向上を図ってまいります。

三井住友銀行は、顧客ネットワークと豊富な案件組成実績を活かして、投資案件機会を本 JV ファンドに提供します。一方、ニューバーガー・バーマンは、プライベート投資の知見ならびに資産運用ノウハウを提供します。両社間での戦略的な協働を活かしつつ、サステナブルな市場構築の実現に向けた取組を推進すると共に、企業の事業成長や課題解決を企図したプライベート・エクイティ・スポンサーによる M&A、LBO に対する継続的なファイナンス支援を通じて、日本経済活性化への貢献を目指します。

尚、本プレスリリースは情報提供のみを目的とするものであり、米国を含む投資家に対して勧誘行為または投資推奨を意図するものではありません。

【ご参考】ニューバーガー・バーマン株式会社概要

- ・ ニューバーガー・バーマン（1939年創業、世界27カ国で事業展開）の日本および韓国の統括拠点として、2008年東京に設立。
- ・ 日本においては、2004年から年金基金や金融機関を中心とした機関投資家に運用サービスを提供。2025年12月末時点の日本における預かり資産残高は11.0兆円（うちプライベート・アセットは約4.5兆円）。

以 上